

# 1 都内の被害状況

## (1) 人的・物的被害

令和元年9月17日10時時点

人的被害	死者 :1名 世田谷区(1) 軽傷者:7名 荒川区(1)、神津島村(1)、武蔵野市(1)、大島町(4)
建物被害 (住家被害)	全 壊:7棟 足立区(1)、大島町(3)、新島村(3) 半 壊:65棟 大島町(54)、新島村(11) 一部破損:979棟 中野区(8)、豊島区(9)、荒川区(24)、杉並区(14)、足立区(12)、中央区(7)、台東区(10)、品川区(29)、目黒区(2)、練馬区(11)、日野市(1)、檜原村(1)、利島村(15)、大島町(298)、新島村(451)、八丈町(4)神津島村(60)、三宅村(23) 浸水被害:3棟 目黒区(床上1)、品川区(床下2)
公共建物 (非住家被害)	0棟
その他 (非住家被害)	424棟 大島町(65)、新島村(352)、八丈町(2)、三宅村(5)
その他被害 (停電含む)	道路の支障【一部通行止め】:大島町、利島村 崖崩れ(中野区1件 擁壁の一部に崩れあり)

## 都立大島海洋国際高校(大島)



大島差木地の様子



# 1 都内の被害状況

## (2) 島しょ地域における被害状況

令和元年9月17日10時時点

町村名	電気	水道	通信	家屋等被害
大島町	・ほとんどの地域で復旧済み ・停電件数:11件	・島内97%程度は復旧済み	・電話、インターネットともに復旧済み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・屋根、壁の破損などの住家被害が多数発生</li> <li>・特に被害が集中しているのは波浮・差木地などの南部地区</li> <li>・9月15日までに、住家355件、非住家220件の調査を実施(調査結果は以下のとおり)</li> <li>【住家】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・全壊 3件、大規模半壊 17件、半壊 37件、一部破損 298件</li> </ul> </li> <li>【非住家】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・その他 全壊 20件、大規模半壊 12件、半壊 33件、一部破損 155件</li> </ul> </li> </ul>
利島村	・復旧済み	・復旧済み	・電話、インターネットともに復旧済み	<ul style="list-style-type: none"> <li>【住家】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・一部破損 15件</li> </ul> </li> </ul>
新島村	・ほとんどの地域で復旧済み ・停電件数:6件	・復旧済み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若郷の全地区、本村式根島の一部でインターネット、光通話が不通</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【住家】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・全壊 3件(本村2件、若郷地区1件)</li> <li>・半壊 11件(本村9件、若郷地区2件)</li> <li>・一部破損 451件(本村413件、若郷地区38件)</li> </ul> </li> <li>【非住家】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・その他 352件(本村326件、若郷地区26件)</li> </ul> </li> </ul> <p>※式根島の調査について、今週、5名程度の体制で実施予定</p>

電柱倒壊の様子(大島)

個人住宅等の  
写真であるため  
非公表

倒木と電線の様子(大島)



# 1 都内の被害状況

## (2) 島しょ地域における被害状況

令和元年9月17日10時時点

町村名	電気	水道	通信	家屋等被害
神津島村	・復旧済み	・農業用水一部漏水(島の南部)	・電話・インターネット・テレビで支障あり	・住家 一部破損 60件
三宅村	・通常通り	・通常通り	・阿古、坪田地区の一部で光ケーブル断線による支障	【住家】 ・一部破損 23件 【非住家】 ・全壊 2件(阿古地区2件) ・半壊 3件(阿古地区2件、坪田地区1件)
御蔵島村	・復旧済み	・通常通り	・通常通り	・被害なし
八丈町	・復旧済み	・通常通り	・通常通り	【住家】 ・一部破損 4件 【非住家】 ・その他 半壊 2件、一部破損3件
青ヶ島村	・復旧済み	・通常通り	・通常通り	・被害なし
小笠原村	・通常通り	・通常通り	・通常通り	・被害なし

### 家屋被害の様子(新島)

個人住宅等の  
写真であるため  
非公表

### 家屋被害の様子(新島)

個人住宅等の  
写真であるため  
非公表

## 2 これまでの都の支援状況

支援先	実施局	実施日・派遣期間	支援内容
大島町	総務局	9月10日～ 9月11日	職員3名の派遣
	総務局	9月17日～ 9月20日 9月24日～ 9月27日	各日職員8名程度の派遣
	総務局	9月15日～	ブルーシート1,010枚の提供
	総務局	9月15日～	土のう袋5,000枚の提供
新島村	総務局	9月10日	飲料水2,000箱 (2ℓ×6本)の提供
	総務局	9月12日	ブルーシート800枚、 土のう袋4,000枚 の提供
	総務局	9月12日	冷凍コンテナ1台の提供
	総務局	9月12日～ 9月13日	職員2名の派遣
	環境局	9月17日～	職員2名の派遣

提供した冷凍コンテナ



各地から集められたブルーシート



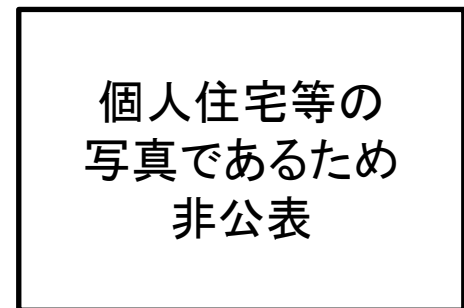


### 3 千葉県等への支援状況

支援先	実施局	実施日・派遣期間	支援内容
富津市	水道局	9月14日～	給水車 3台及び連絡用車両 1台の派遣
	総務局 福祉保健局	9月14日～	缶詰1,000個、液体ミルク100個 ブルーシート388枚、土のう袋 3,000枚の提供
	住宅政策本部	9月17日～	作業員18名の派遣
君津市	総務局	9月14日～	職員3名の派遣
	総務局	9月17日～	職員56名の派遣
山武郡市広域水道企業団	水道局	9月9日～ 9月10日	給水車2台の派遣
千葉県	福祉保健局 病院経営本部	9月9日～ 9月13日	DMAT派遣 (20隊)
千葉市	水道局	9月11日	給水車2台及び運搬車1台 の派遣
大網白里市	総務局	9月13日	ブルーシート100枚の提供



舗装をめくりあげ、倒れる木



損壊を受けた民家



各地からの支援物資  
(土嚢・ブルーシート)

### 3 千葉県等への支援状況

支援先	実施局	実施日・派遣期間	支援内容
横芝光町	総務局	9月14日	ブルーシート360枚の提供
鴨川市	総務局	9月14日	ブルーシート100枚、土のう袋400枚の提供
木更津市	総務局	9月14日	ブルーシート100枚、土のう袋1,000枚の提供
館山市	総務局 生活文化局	9月16日～	缶詰1,000個、大人用紙おむつ440パックの提供
袖ヶ浦市	総務局 生活文化局	9月16日～	缶詰1,000個、水(550ml)1,000本の提供
八街市	総務局 生活文化局	9月16日～	缶詰1,000個の提供
山武市	総務局 生活文化局	9月16日～	水(550ml)2,000本の提供
九十九里町	総務局 生活文化局	9月16日～	水(550ml)5,000本の提供

個人住宅等の  
写真であるため  
非公表

土砂崩れを起こした斜面



派遣先での会議の様子



派遣先での活動の様子

### 3 千葉県等への支援状況

昨年の西日本豪雨災害の際に「倉敷市」の支援にあたった際と同様に、今回は対口支援(カウンターパート)団体として千葉県君津市への支援が決定

#### (1) 君津市の位置図



#### (2) 被害状況等 (令和元年9月16日18:00時点)

- 人的被害 死者2名 負傷者38名
- 建物被害 1,160件程度 調査済み18,700件(被害程度不明)
- 停電 37,700軒中3,900軒が停電中
- 断水 10,550世帯が断水。※電力復旧後2~4日で給水予定
- 倒木や土砂崩れ箇所 479件／(仮復旧済み424件)  
約88%仮復旧
- 避難所開設状況 10か所  
日中は14世帯35名。停電により夜は避難される方が増加

#### (3) 支援の動き

- 9/14 都職員3名を派遣(災害対応に関する被災地への助言等)
- 9/17 都職員56名を派遣(避難所運営支援、廃棄物一時仮置場受付等)

#### (4) 支援の枠組 (被災市区町村応援職員確保システム)

受援側	応援側
君津市	東京都
富津市	埼玉県
富里市	茨城県
多古町	栃木県
鋸南町	相模原市
南房総市	さいたま市



### 3 千葉県等への支援状況

#### ○現地の被災状況等



倒れて電線に引っかかった樹木



倒れた電柱が直撃した建物(秋元小学校)



カセットボンベ発電機(清和公民館)



携帯充電器(清和公民館)



## 4 台風第15号から得られた今後の課題例

(1) 強風による電柱の倒壊や倒木による断線により、多くの地域で停電が発生。

都内では既に概ね解消しているが、特に千葉県内の自治体では未だに停電している地域もある。

電線を地中化する、無電柱化推進事業の一層の推進

スマホの充電対策や、情報ネットワークの確保に向けた検討

(2) 今回、被害家屋への支援として、ブルーシート等の要望が多くあった。

一方、要望に応えきれず、物資がいきわたらない状況が見られた。

ブルーシートを含め、災害時の備蓄物資のあり方について検討